

# 技術・家庭科（家庭分野）年間指導計画

## 第1学年

学習内容	時間数	学習活動	関 意 態	創 工	技 能	知 理	学習指導要 領との関連
A 家族・家庭と子どもの成長 (1) 自分の成長と家族や家庭生活	1	・家庭分野の学習のガイダンス ・小学校家庭科の学習を振り返り、中学校の家庭分野の内容と学習のねらいにも触れる。	関				A (1) ア
B 食生活と自立	22						
1. 中学生の食生活と栄養	7						
(1) 毎日の食事について考えよう	(1)	・生活の中で食事が果たす役割や、健康と食事のかかわりについて考える。	関				B (1) ア
(2) 栄養素のはたらきについて知ろう	(2)	・食べることの意味や食事の役割を知る。	関			知	B (1) イ
(3) いろいろな食品の栄養素を調べよう	(1)	・栄養素の種類と働きを知り、中学生の時期の栄養の特徴について考える。 ・食事摂取基準表を活用して自分の食生活の点検をする。				知	
(4) 中学生に必要な栄養の特徴を知ろう	(2)	・食品の栄養的特質を知り、中学生の時期の栄養の重要性とバランスのよい食事の必要性に気づく。	関			知	B (2) ア
(5) 食事の計画を立てよう	(1)		関		技		B (2) イ
2. 食品の選択	6						
(1) 生鮮食品について知ろう	(1)	・生鮮食品の適切な選択を知る。				知	B (2) ウ
(2) 生鮮食品の選び方	(1)	・生鮮食品の出盛り期について知り、生鮮食品の選び方を考える。 ・加工食品の種類と表示について知る。	関			知	
(3) 食品の保存と加工食品について知ろう	(1)					技 知	
(4) 加工食品の表示を調べよう	(1)	・加工食品の表示から、食品添加物について考える。		工		知	
(5) 食品添加物について考えよう	(1)	・調理の条件に合った食品の選択への意識を高める。	関		技		
(6) 食品の選び方について考えよう	(1)	・調理の計画、材料や用具の準備、基本的な調理操作を考えながら簡単な日常食の調理実習を進める。	関	工			
3. 日常食の調理	7						
(1) どんなものを作りたいですか	(1)	・食品の安全で衛生的な管理、適切なおごみの処理、調理用具の安全な取り扱いを知る。	関		技	知	B (3) ア
(2) 魚を調理しよう	(2)	・安全と衛生について学んだことを生活に生かす。	関		技	知	D (2) ア
(3) 野菜を調理しよう	(2)	・実習した調理を生かして家庭での実践	関	工	技	知	

(4) 肉を調理しよう	(2)	に取り組む。		
3. 食生活を自分の手で (1) 食事の計画 (2) 食生活を見直そう	2	・食品の栄養的特徴をふまえ、中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立を考える。	工 技	B (1) ウ
C 衣生活・住生活と自立	<b>13</b>			
1. 日常着の活用 (1) 自分らしく着よう (2) 衣服の計画的な活用と選択	2	・衣服の機能と目的に応じた着方について考える。 ・自分らしい着方、目的に応じた着方のくふうについて考える。 ・生活に合わせたむだのない快適な衣生活をくふうする。 ・既製服を購入して失敗した経験を参考に、選び方のポイントを考える。 ・既製服の適切な選択、表示の意味を確認しあう。	関  工  工	C (1) ア   知  C (1) イ
2. 日常着の手入れ (1) わたしたちの衣服の材料 (2) 衣服の手入れと補修をしよう	4	・衣服の材料について知り、適切な選び方や手入れの必要性について知る。 ・繊維の種類とそれぞれの特徴を知る。 ・手入れの方法を知り、それを生かした小物を製作する。 ・衣服材料に応じた洗剤の種類とはたらき、洗剤の適切な使用について調べ、発表する。	関  技	知  知  C (1) ウ  C (3) ア
3. これからの衣生活 環境に配慮した衣生活をめざして	2	・お気に入りの1着を調べ、発表する。 ・自分らしさを表現しながら、環境に配慮し資源を大切に衣生活の実践について考える。	関	知  C (1) イ ウ D (2) ア
3. 住まいについて考えよう (1) 住まいのはたらきと役割 (2) 家族と住まい (3) 住まい方をくふうしよう	2	・自分の住まいの中の一部屋を取り上げ、その部屋の機能を調べ、よりよい環境の整え方を考える。住まいのはたらきを理解する。 ・家族の住まい方と住空間の関連に気づく。	関  工	知  C (2) ア
4. 健康で快適な室内環境を整えよう (1) 室内気候を調節し、騒音を防ぐくふうをしよう (2) 住まいの安全について考えよう (3) 住まいを清潔にしよう	3	・室内を快適に整える工夫がわかる。 ・学校内で観察できる教室やトイレ、体育館などの部屋のはたらきや機能を調べ、よい室内環境と整備について考える。 ・汚れに応じた清掃と手入れ、用具や用剤の安全で快適な取り扱いを理解する。 ・室内の安全について身近な例を調べ、発表する。 ・安全な住まい方に気づく。	関 工  技  知  関  関	C (2) イ

## 第2学年

学習内容	時間数	学習活動	関 意 態	工 創	技 能	知 理	学習指導要 領との関連
<b>自分の成長と家族</b>	<b>1</b>	・自分の成長について調べたことをまとめ、自分の成長過程を知る。					A (1) ア
<b>家庭と家族関係</b> (1) 家庭や家族の機能と地域とのかかわり (2) これからの自分と家族	<b>2</b>	・家庭や家族の基本的な機能と、家庭生活と地域とのかかわりについて、資料や新聞記事をもとに考える。 ・家族の一員として、よりよい生活を送ろうとする意識を高める。	関		技	知	A (2) ア イ
<b>幼児の生活と家族</b>	<b>23</b>						A (3)
1. 生命誕生と私たちの成長	2	・砂粒大の受精卵から、出産までの過程をビデオで観察し、気付いたことや感想をまとめる。 ・自分自身の誕生とこれまでの成長を調べてまとめ、家族や周囲の人々とかかわりを考える。	関			知	A (3) ア
2. 子育て中のお母さんから学ぼう	1	・子育て中の母親とその子どもをゲストティーチャーとして招き、ミニ講話を聞く。 ・講話を聞いて疑問に思ったことや、もっと知りたいことを質問する。 ・これからの幼児との交流学习を進める上での視点を考える。	関	工			A (3) ア
3. 幼児期の心身の発達	1	・幼児の遊びの様子をビデオで観察し、発達段階による遊び、ことば、友だちとかかわりなどをまとめる。 ・資料を用いて、幼児期の心身の発達について調べる。			技	知	A (2) イ
4. 幼児期の遊びと成長	2	・新聞紙を使った遊びを考えて班ごとに遊び、遊びの意義とおもちゃの役割について考える。 ・幼児期の遊びを思い出し、幼児にとっての遊びについて自分の考えをまとめる。 ・遊びの種類と様々な能力とかかわりを知る。	関		技	知	A (5)
5. 幼児の喜ぶおもちゃを作ろう  (1) 製作計画 (2) 製作	5	・対象児を決め、発達段階にあった手作りのおもちゃを考える。 ・身の回りのものや廃品を利用して工夫し、班で協力して製作する。		工			A (5) ア D (2) ア
6. 幼稚園で幼児と遊ぼう	2	・幼稚園を訪問し、前半は班ごとに、対象クラスで製作したおもちゃを用いた遊びの実践を行う。 ・後半は、異年齢児と触れ合い、幼児の発達段階による違いを観察しながら、自由に遊びの実践を行う。	関		技		A (3) ウ

7. 幼稚園訪問を振り返ろう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビデオによる振り返りを行い、幼稚園で体験したことをまとめ、発表する。</li> <li>・幼稚園にお礼の手紙を書く。</li> </ul>	関 技	A (3) ウ
8. 幼児期の食生活の特徴とおやつ の意義	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料から、幼児期の食生活の特徴とおやつ の役割を考える。</li> <li>・手作りのおやつと市販のおやつの比較実験 を行い、それぞれの特徴を考える。</li> </ul>	関 知	A (3) エ
9. 幼児のおやつを作 ろう	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3種類の野菜を混ぜ込んだ生地で、三色ホ ットケーキを作る。</li> <li>・幼児にふさわしい飲み物を選択し、組み合 わせる。</li> </ul>	関 工	A (3) エ
10. おやつ作り交流 会の計画を立てよ う	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象児の発達段階や特性、保護者の願いを 知り、対象児にふさわしいおやつを考えて計 画を立てる。</li> <li>・対象児との打ち合わせを行い、対象児の意 見を取り入れて、計画を修正する。</li> </ul>	関 技	A (3) エ
11. 幼児と一緒に おやつを作ろう (おやつ作り交流会)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・班ごとに対象児と一緒に おやつ作りを行う。</li> <li>・作ったおやつを一緒に食 べながら交流する。</li> </ul>	関 工	A (3) エ
12. 交流会を振り返 り、学習のまとめを しよう	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートによるおやつ作り交流会のま とめを行う。</li> <li>・ウェビング図を用いて、幼児の学習から の様々な視点への広がりを見つけ、幼児との交 流学習の意義についてもう一度考える。</li> </ul>	関 工 技	A (3) エ (1) ア
<b>身近な消費生活と環境</b>	<b>9</b>			D (1) (2)
1. 商品の選択と購入 (1) 選ぶときの条件 は (2) さまざまな販売 方法と支払い方 法 (3) トラブルの解決	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな規準で商品を購入するか調べ、発 表する。</li> <li>・販売方法や支払い方法のそれぞれの長所 と短所を調べ、発表する。</li> <li>・トラブルの経験を発表し、解決について 考える。</li> <li>・適切な情報を収集、整理、選択し生活に 生かす。</li> <li>・SNGで、商品開発を行い、販売と購入 を体験する。</li> </ul>	関 関 工 技 技	D (1) ア イ 知
2. 消費生活と環境	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを減らすためにど んなくふうをしてい るかの経験を発表す る。</li> <li>・雑誌などから自分たち にもできるごみの減 らし方などについて 調べ、環境に配慮 した生活について発 表する。</li> </ul>	関 工 知	D (2) ア

# 第3学年

学習内容	時間数	学習活動	関 創 技 知 意 工 能 理 態 工 能 理	学習指導要 領との関連
<b>地域の食文化</b>	<b>11</b>			B (3)
2. 行事の食事を知ろう	1	・日本の食文化や行事食に関心をもって日常食の調理の学習を生活に生かすくふうをする。	関 知	B (3) ア
3. 郷土料理を学ぼう	2	・地域の食材を用いた調理や郷土料理を調べ、発表する。	関 工 知	B (3) イ
4. 郷土料理を作ろう ほうとう	4	・身近な地域の郷土料理のすばらしさに気づく。 ・調理の計画、材料や用具の準備、基本的な調理操作を考えながら調理実習を進める。	工 技	B (3) ア イ D (2) ア
5. 行事食を作ろう 太巻き寿司	4	・実習した調理を生かして家庭での実践に取り組む。	関 工 技	
<b>布を用いた小物の製作</b>	<b>5</b>			B (3) ア
1. 製作計画	1	・製作するものを考える。	関	B (3) ア
2. 布を用いて生活に役立つ小物を作ろう	4	・ミシン縫い、基礎縫いを用いて、基礎的な知識と技術を活用し、生活を豊かにする小物を製作する。	工 技	
<b>学習のまとめ</b>	<b>1</b>	・3年間の学習を振り返り、学習のまとめを行う。	関	全